

2階ギャラリーオープンのごあいさつ

この中古ビルを購入したのは昨年7月25日のことですから、ちょうど半年前になります。当時の2階中央部は、建築会社の事務室や工務部として使われており、美術ギャラリーとはほど遠いものでした。

室内の整備はすべて自分で行いました。教え子や友達に手伝ってもらい、不要な書類を1枚ずつ^{はいき}廃棄し、事務机を^{かいたい}解体、トラックで運びました。パーテーションを^{てつきよ}撤去し、壁を^{みが}磨き、天井の電気を外し、白いペンキで壁と天井を塗りました。床のケーブル類を片付け、^{せきそう}積層したワックスを^は剥がして新しく塗り直しました。

ギャラリーにしては壁面が少ないので、窓をつぶす計画もありましたが、明るさを重視してそのままにしてあります。床を見ると、机やロッカーのあとが残っています。たくさん残された電気コンセントの他、多様なライブに応えるための長いライティング・レールを設置してあります。

このギャラリーは、^{はこ}箱としての完成を目指しません。使いたい人が、その時に必要なものをつくる。これが当ギャラリーの基本方針です。ジャンルを問わず、来るものを^{こば}拒まず、アイデアと内容で勝負でしようと思います。人の手仕事を味わえる、みなさまに愛されるギャラリーになることを願います。

2014年1月25日

クロッキーF美術館 館長